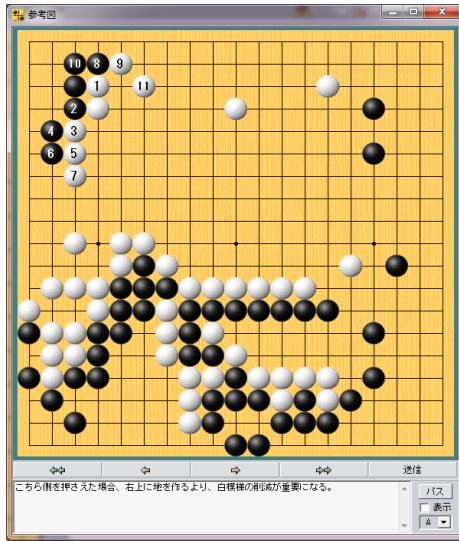


4. 代表的な進行3（黒地確定後から白地削減の道のり）

【21図】ここで白には、①左上隅を守る、②右上の1間ジマリの黒を攻める、③中央の白地を拡大する、の3つの手段が考えられる。中央を拡大する場合、白1から5を経験するが、ここで、先手を得て左上の三々に侵入する。白には押さえる方向の選択があるが、例えば、このように黒生きて、地合いは十分である。

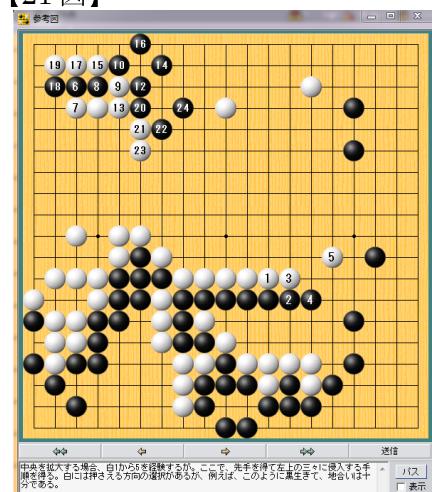
【22図】こちら側を押さえた場合、右上に地を作るより、白模様の削減が重要になる。

【22図】

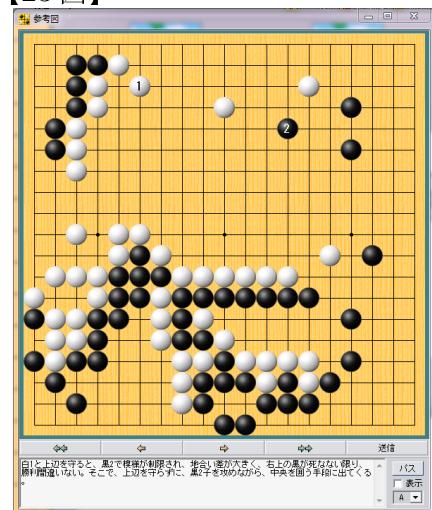


【23図】

【21図】

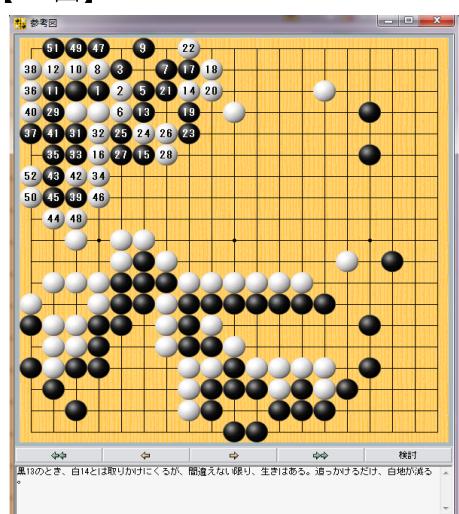


【23図】



【23図】白1と上辺を守ると、黒2で模様が制限され、地合い差が大きく、右上の黒が死なない限り、勝利間違いない。そこで、上辺を守らずに、黒2子を攻めながら、中央を囲う手段に出てくる。

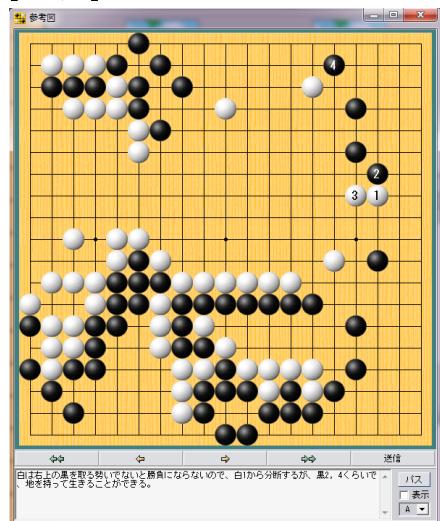
【24図】21図の黒20のとき、(24図黒13)では、白14と取りかけにくるが、間違えない限り、生きはある。追っかけるだけ、白地が減る。



【25図】白は右上の黒を取る勢いでないと勝負にならないので、白1から分断するが、黒2, 4くらいで、地を持って生きることができる。

【26図】22図白11で、白1からの分断には中央に出ていいって、白模様を荒らしながら生きる必要がある。仮に、このように進んだとして、隅での生きも残っている。

【25図】



【26図】

